

「水道出前講座」の開催報告について

山武水道では、小学校4年生の皆さんに水道の仕組みをわかりやすく解説し、興味・関心を持ってもらうことを目的とした参加型広報活動として、九十九里地域水道企業団と合同で「水道出前講座」を開催しました。

1. 実施日

平成30年6月27日（水） 午前9時30分～午前10時15分
午前10時35分～午前11時20分

2. 開催校

東金市立鴎嶺小学校 4年生 74名

3. 講座の内容

（1）二つの水道局（山武水道、九十九里水道）について

配布資料による山武水道、九十九里水道の各施設の紹介

（2）水の問屋さんについて（九十九里水道）

① 凝集沈殿実験

自然水（川の水）に凝集剤（PAC）を添加して沈殿の様子を観察

② 浄水場で水を作っている様子のはなし

九十九里地域水道企業団作成の動画により、利根川からの水が浄水場できれいになる様子の学習

（3）水の小売店さんについて（山武水道）

① 配水場から水を配っている様子のはなし

スライドで配水場の画像を見たり、質問を投げかけての説明

② 水のおはなし

クイズによる水への理解を深める学習

災害時に備えた山武水道の訓練の様子、災害時の対策方法、

給水袋の配布など

③ 各種水道管の展示

ポリエチレン管、水道メータ、木桶の展示

以下に出前講座の様子と生徒の感想を掲示します。



子どもたちの感想

- ・水道の水は長い旅をしてくることが分かって、お家でも学校でも無駄にしないように使おうと思いました。
- ・水の管理室にはたくさんの人たちが働いていて、24時間やっているのがすごいと思いました。
- ・6月1日から7日が水道週間だということを初めて知りました。
水道週間だと覚えてその一週間を過ごしたいと思いました。
- ・水道管の直線距離が1400kmであることや、地面に埋まっている深さは15cmくらいだと思っていたのに1mもあることにびっくりしました。